

「ピークカットチャレンジ」の実施結果について

「さわやか信州省エネ大作戦・2012 夏」の取組として、7 月 25 日(水)に、県民・事業者・行政が一体となって節電を試みる社会実験「ピークカットチャレンジ」を実施しましたので、その結果をお知らせします。

1 実施日

平成 24 年 7 月 25 日(水) 午後 1 時から午後 4 時までの 3 時間

2 県全域における使用最大電力の状況

3 時間平均の使用最大電力は、一昨年相当日*と比較して、25.7 万 kW・9.9%の削減となった。

※「一昨年相当日」：平成 22 年同週の間で気温が近似している日(7 月 30 日(金))

3 主な取組の状況

(1) 事業者の取組

冷房の適正な温度設定の徹底や、照明の間引き点灯などにより、実験に参加した全ての事業者において、当日の使用最大電力が、一昨年の直近同曜日(平成 22 年 7 月 28 日(水))と比較して、削減の効果が現れた。(10.0~30.8%)

(2) 家庭の取組

冷房の使用を控え、電力使用のピーク時間帯に合わせて買い物に出掛ける等の取組により、実験に参加した約 7 割の家庭において、当日の使用最大電力が、実施日前後 2 日の平均値と比較して、削減の効果が現れた。(14.1~52.0%)

4 県機関における取組の概要

3 時間平均の使用最大電力は、一昨年相当日と比較して、県庁舎・県合同庁舎とも削減となった。

(県庁舎：▲265kW・▲16.3%、県合同庁舎平均：▲40kW・▲21.1%)

※実施結果の詳細については別紙のとおり。

長野県省エネルギー・自然エネルギー推進本部

(事務局 環境部温暖化対策課)

課長：中島恵理 係長：伊藤賢司

担当：坂田良二 桑山里美

電話：026-235-7209

026-232-0111(代表) (内線 2731)

FAX：026-235-7491

E-mail：ontai@pref.nagano.lg.jp

1 県全域の実施結果（詳細データは別紙1参照）

【基本比較：一昨年相当日（平成22年7月30日）との比較】

- 取組効果の比較分析に当たっては、一昨年（平成22年）同週の間で気温が最も近似している平成22年7月30日（金）を「一昨年相当日」として、比較の対象とした。
- 午後1時から午後4時までの3時間平均の使用最大電力は、一昨年相当日*の値と比較して、25.7万kW・9.9%の削減となった。

【参考比較】

- 一昨年（平成22年）同週平均との比較では、28.6万kW・10.9%の削減となった。
- 目標としている一昨年（平成22年）夏期最大電力との比較では、時期、3時間平均の気温（平成22年比-4.6℃）が異なることもあり、58.1万kW・20.0%と、大きな削減となった。

2 主な取組の状況

(1) 事業者の取組

- デマンド監視装置等の測定機器を備えた事業者等の協力を得て、その取組の内容などを整理。
- 当日の使用最大電力と、一昨年（平成22年）の直近同曜日（7月28日（水））における使用最大電力との比較で検証。
- 冷房の温度設定の徹底や照明の間引き点灯等により、各事業者において、10.0～30.8%の削減となった。

事業者名	主な取組内容	結果	備考
A事業所 (製造業)	<ul style="list-style-type: none"> ・遮光フィルムの採用 ・チラーへのすだれ設置 ・冷房28℃の徹底 ・照明の間引き点灯 ・コンプレッサー、ボイラーの台数制御運転 	H22年直近同曜日 : 3,004kW 当日 : 2,606kW 13.2% 削減	

B事業所 (製造業)	<ul style="list-style-type: none"> ・冷房 28℃の厳格運用 ・サーバールームの空調温度調整 ・照明照度の適正化 (居室 300Lux) ・パソコンモニターの自動 OFF 設定 (5分以内) ・エレベーターの運転停止 (半減) 	H22年直近同曜日 : 1,300kW 当日: 900kW 30.8% 削減	
C事業所 (商業施設)	<ul style="list-style-type: none"> ・空調熱源の台数制御 ・売場、事務所照明の間引き点灯 ・従業員用エレベーターの使用制限 ・照明器具へのプルスイッチ取付 ・催し物でのスポットライト使用減 	H22年直近同曜日 : 2,164kW 当日: 1,683kW 22.2% 削減	
D事業所 (金融機関)	<ul style="list-style-type: none"> ・節電アクションの全職員への徹底 ・事務室内照明のより一段の消灯 (30%~50%の消灯) ・廊下、エレベーターホール等の間引き点灯 ・エレベーターの運転台数制限 ・OA機器の節電モード設定 	H22年直近同曜日 : 2,100kW 当日: 1,890kW 10.0% 削減	
E事業所 (製造業)	<ul style="list-style-type: none"> ・社内デマンド目標値の変更 (870kW→861kW) ・便座ヒータの省電力設定 ・冷房の稼働時間短縮 ・南側窓のブラインド活用 ・エレベーターの使用制限 	H22年直近同曜日 : 952kW 当日: 839kW 11.9% 削減	
F市役所 (第一庁舎)	<ul style="list-style-type: none"> ・冷房 28℃の徹底 ・適正な照度を確保した上での蛍光灯間引き点灯 ・昼休み等の照明消灯徹底 ・定時退庁の励行 ・パソコン画面の輝度を下げる 	H22年直近同曜日 : 410kW 当日: 322kW 21.5% 削減	
F市役所 (第二庁舎)	<ul style="list-style-type: none"> ・第一庁舎と同じ 	H22年直近同曜日 : 556kW 当日: 401kW 27.9% 削減	
G市役所 (上下水道局舎)	<ul style="list-style-type: none"> ・節電への取組を全職員へ徹底 ・事務室内蛍光灯の間引き点灯 ・コピー機の一部使用中止 ・電気ポットのプラグ抜き ・冷房 29℃の徹底 	H22年直近同曜日 : 422kW 当日: 349kW 17.3% 削減	

H市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・ランチシフト ・節電・省エネアクションメニューの実施 ・施設利用者に対する不要照明消灯の呼びかけ ・パソコンの省エネモード導入 ・職員の階段使用の励行 	(※) H22年最大(9月) : 447kW 当 日 : 396kW 11.4% 削減	(※) 本庁舎への デマンド監視 装置の導入は 本年4月のた め、平成22年 の詳細なデー タは不明。
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------

(2) 家庭の取組

- 県で実施中の、「家庭の省エネ“見える化”事業」におけるモニタリング参加家庭に協力を頂き、内容等を整理。取組効果については、一昨年(平成22年)のデータが無いため、ピークカットチャレンジ実施日の前後2日(7月24日と26日)の平均値との比較で検証した。
- エアコン使用を控えて買い物等へ外出する取組や、不要な電気器具のプラグ抜き等により、実験に参加した約7割の家庭において、使用最大電力が削減となった。

ご協力いただいた皆様	主な取組	取組効果
A氏 北信在住	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコンの使用を控えた(みどりのカーテンを設置) ・ピークカットの取組時間に合わせて買い物へ出掛けた 	前後日の平均 : 0.243kW 当 日 : 0.200kW 17.7%削減
B氏 東信在住	<ul style="list-style-type: none"> ・炊飯器の保温を停止 ・使わない電気製品の電源プラグ抜き ・電気洗濯機の使用を控えた ・エアコンの使用を控えて、外出 	前後日の平均 : 0.589kW 当 日 : 0.326kW 44.7%削減
C氏 東信市在住	<ul style="list-style-type: none"> ・涼しい外気を入れ、エアコンの使用を控えた ・冷蔵庫の設定温度を「中」から「弱」へ 	前後日の平均 : 0.390kW 当 日 : 0.335kW 14.1%削減
D氏 中信在住	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコンの使用を控えて、外出 	前後日の平均 : 0.270kW 当 日 : 0.216kW 20.0%削減
E氏 中信在住	<ul style="list-style-type: none"> ・24と26日は留守で誰もいなかった。 ・25日は子どもだけが家にいて、テレビを見ていた可能性がある。 	前後日の平均 : 0.163kW 当 日 : 0.165kW 1.2%増加

<p>F氏 南信在住</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ピークカットの時間帯に外出 ・26日の節電効果が大きかったため、前後日平均との比較では増加となった。 	<p>前後日の平均 ：0.185kW 当日：0.192kW 3.9%増加</p>
<p>G氏 南信在住</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・使わない電気製品の電源プラグ抜き ・家事を早朝に済ませて、電気使用を控えた 	<p>前後日の平均 ：0.127kW 当日：0.061kW 52.0%削減</p>

3 県機関における取組結果（詳細データは別紙2、3参照）

【基本比較：一昨年相当日（平成22年7月30日）との比較】

- 3時間平均の使用最大電力は、一昨年相当日と比較して、大きな削減となった。

（県庁舎：▲265kW・▲16.3%、県合同庁舎平均：▲40kW・▲21.1%）

- 昼食休憩時間を1時間ずらすランチシフトの効果により、午後1時から午後2時の使用最大電力が、午後2時から午後3時の値と比較して、県庁舎で5%弱（62kW）、県合同庁舎平均で6%弱（9kW）削減となった。

【参考比較】

- 一昨年（平成22年）同週平均との比較においても、大きな削減となった。

（県庁舎：▲339kW・▲20.0%、県合同庁舎平均：▲40kW・▲21.1%）

- 目標としている一昨年（平成22年）夏期最大電力との比較では、時期や気温が異なることもあり、より大きな削減となった。

（県庁舎：▲475kW・▲25.9%、県合同庁舎平均：▲76kW・▲33.6%）

〔主な取組〕

（1）「さわやか信州省エネ大作戦」として実施してきた取組

- ・事務室内の照明を一部消灯
- ・コピー室、エレベーター内の照明を間引き点灯
- ・ノー残業デー 一斉消灯の徹底
- ・空調ファンの風量調整

（2）「ピークカットチャレンジ」実施日に特に行った取組

- ・長時間離席時や、昼食休憩時間等のパソコンの電源OFF又は省エネモード設定
- ・不要照明の消灯徹底
- ・窓際など、明るい場所の消灯
- ・蛇口をこまめに閉めて節水に努める

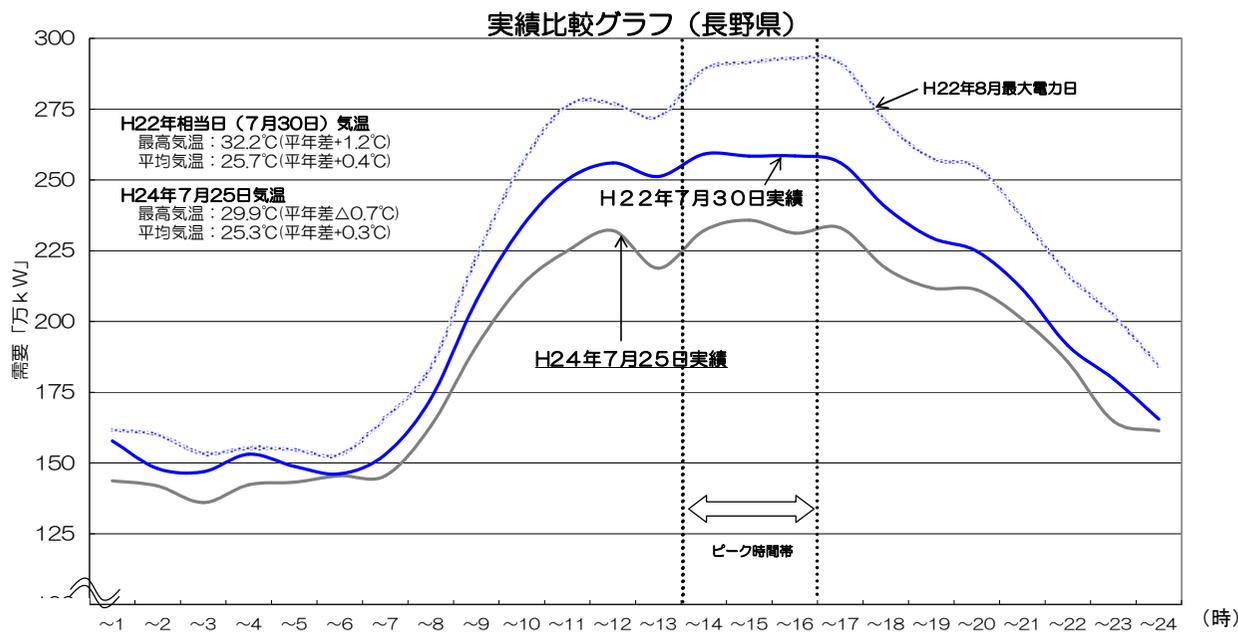
4 取組結果を踏まえた今後の方針

今回の実施結果から取組の一定の効果が伺えた。また、無理のない節電への取組でも大きな効果があることから、県民各層への一層の節電定着に向けて、取組を強化する。

ピークカットチャレンジ実施結果（県全域）

○一昨年相当日（平成22年7月30）との比較では、13時～16時の平均使用最大電力は、9.9%の削減となった。

日時	実施日当日 2012年7月25日 (水) (長野市)	気温(°C) (長野市)	H22年相当日 2010年7月30日 (金) (長野市)	気温(°C) (長野市)	削減率 (%)	H22年同週平均 2010年7月26日 (月)～30日(金) (長野市)	気温(°C) (長野市)	削減率 (%)	H22年夏期最大電力 2010年8月5日 (木) (長野市)	気温(°C) (長野市)	削減率 (%)	実施日前日 2012年7月24日 (火) (長野市)	気温(°C) (長野市)	削減率 (%)
13時～14時	232.1万kW	29.1	259.1万kW	32.1	▲ 10.4	262.4万kW	31.8	▲ 11.5	288.9万kW	33.3	▲ 19.7	227.9万kW	28.1	1.8
14時～15時	235.8万kW	29.2	258.4万kW	30.3	▲ 8.7	261.1万kW	31.5	▲ 9.7	291.5万kW	33.8	▲ 19.1	230.2万kW	28.2	2.4
15時～16時	231.2万kW	29.1	258.5万kW	30.0	▲ 10.6	261.1万kW	30.5	▲ 11.5	293.0万kW	34.1	▲ 21.1	230.9万kW	27.8	0.1
3時間平均	233.0万kW	29.1	258.7万kW	30.8	▲ 9.9	261.6万kW	31.3	▲ 10.9	291.1万kW	33.7	▲ 20.0	229.7万kW	28.0	1.4

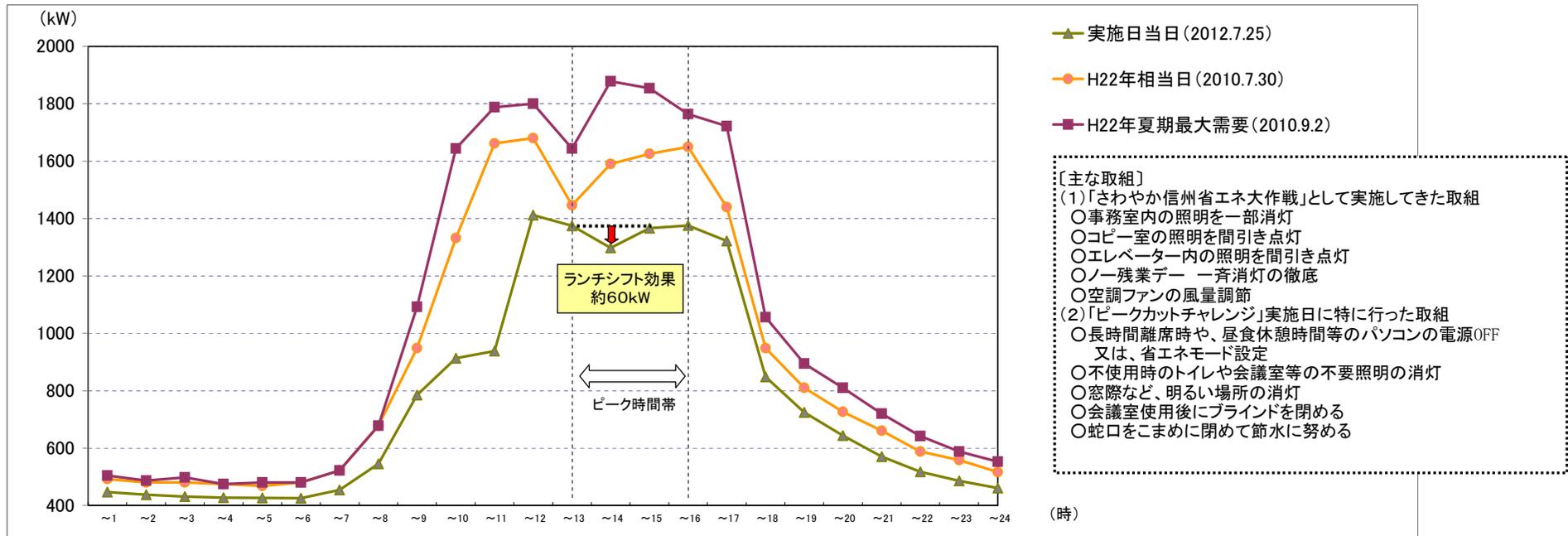


ピークカットチャレンジ実施結果(県庁舎)

○一昨年相当日(平成22年7月30日)との比較では、13時～16時の平均使用最大電力は、16.3%の削減となった。

時間帯	実施日当日 2012年7月25日 (水)	気温(°C) (長野市)	H22年相当日 2010年7月30日 (金)	気温(°C) (長野市)	削減率 (%)	H22年同週平均 2010年7月26日 (月)～30日(金)	気温(°C) (長野市)	削減率 (%)	H22年夏最大電力 2010年9月2日 (木)	気温(°C) (長野市)	削減率 (%)	実施日前日 2012年7月24日 (火)	気温(°C) (長野市)	削減率 (%)
13時～14時	1,314kW	29.1	1,590kW	30.3	▲ 17.4	1,706kW	31.8	▲ 23.0	1,878kW	33.3	▲ 30.0	1,483kW	28.1	▲ 11.4
14時～15時	1,376kW	29.2	1,626kW	30.0	▲ 15.4	1,697kW	31.5	▲ 18.9	1,854kW	33.8	▲ 25.8	1,434kW	28.2	▲ 4.0
15時～16時	1,382kW	29.1	1,650kW	28.3	▲ 16.2	1,684kW	30.5	▲ 17.9	1,764kW	34.1	▲ 21.7	1,362kW	27.8	▲ 1.5
3時間平均	1,357kW	29.1	1,622kW	29.5	▲ 16.3	1,696kW	31.3	▲ 20.0	1,832kW	33.7	▲ 25.9	1,426kW	28.0	▲ 4.8

県庁舎の電力需要の推移



ピークカットチャレンジ実施結果(県合同庁舎)

○一昨年相当日(平成22年7月30日)との比較では、13時～16時の使用最大電力は、21.1%の削減となった。

日時	実施日当日 2012年7月25日 (水)	気温(°C) (長野市)	H22年相当日 2010年7月30日 (金)	気温(°C) (長野市)	削減率 (%)	H22年同週平均 2010年7月26日 (月)～30日(金)	気温(°C) (長野市)	削減率 (%)	H22年夏最大電力 2010年9月2日 (木)	気温(°C) (長野市)	削減率 (%)	実施日前日 2012年7月24日 (火)	気温(°C) (長野市)	削減率 (%)
13時～14時	147kW	29.1	194kW	30.3	▲ 24.2	192kW	31.8	▲ 23.4	231kW	33.3	▲ 36.4	163kW	28.1	▲ 9.8
14時～15時	156kW	29.2	191kW	30.0	▲ 18.3	190kW	31.5	▲ 17.9	229kW	33.8	▲ 31.9	158kW	28.2	▲ 1.3
15時～16時	146kW	29.1	186kW	28.3	▲ 21.5	187kW	30.5	▲ 21.9	218kW	34.1	▲ 33.0	148kW	27.8	▲ 1.4
3時間平均	150kW	29.1	190kW	29.5	▲ 21.1	190kW	31.3	▲ 21.1	226kW	33.7	▲ 33.6	156kW	28.0	▲ 3.8

※気温は、長野市のものを記載しているが、各合同庁舎の気温は地域によって異なる。
 ※合同庁舎の数値は、10合同庁舎の平均。

10合同庁舎の電力需要の推移

